

○ 病院紹介欄

○ 医療法人 名古屋記念財団 名古屋記念病院

1985年高度医療と地域医療を提供する病院として開設され、急性期医療と第二次救急を担うとともに、がんと免疫疾患の専門的医療を提供しています。

開院以来行ってきた外来透析は、2001年C館開設に伴い、血液浄化センターとして、最新の透析医療の提供に努めています。また、入院透析として、透析導入および合併症治療を行っています。

開 設： 1985年4月
所 在 地： 名古屋市天白区
平針4丁目305

診療科目： 28診療科
病 床 数： 464床

血液浄化センター
通院透析ベット数：40床
入院透析ベット数：16床



○ みなと医療生活協同組合 協立総合病院

協立総合病院透析室(12床)では、入院患者及びハイリスク患者を中心に透析を実施しています。維持通院透析として併設のクリニック・レインボー腎センター(30床)での透析を受け入れています。また、腎センター内にはCAPD室(診療3診、処置、チューブ交換室2室、展示室、相談室、講義室)を設け、CAPDファーストを当院の方針として取り組んでいます。新規透析導入時には、8割以上の選択率でCAPDを選ばれているのが当院の特徴です。現在、血液透析54名、CAPD41名、CAPD・HD併用8名の患者様が当院で透析を受けられておられます。

開 設： 1977年12月
移 転： 2001年10月
所 在 地： 名古屋市熱田区
五番町4番33号

診療科目： 総合病院(計24科目)
(標榜科目)
病 床 数： 434床

透析ベッド： 病院12床
併設サテライト30床







